

【労務】 令和 6 年「雇用動向調査」の結果が公表されました

厚生労働省より、令和 6 年「雇用動向調査」の結果が公表されました。「雇用動向調査」は、全国の主要産業の事業所における入職者数・離職者数、入職者・離職者の性・年齢階級、離職理由等の状況を明らかにすることを目的に、上半期と下半期の年 2 回実施されており、今回の結果は、この 2 回の調査結果を合算し年計として取りまとめられたものです。この調査は、5 人以上の常用労働者を雇用する事業所から 14,867 事業所を抽出して行われ、9,024 事業所（上半期）と 8,683 事業所（下半期）から有効回答が得られました。なお、回答を得た事業所の入職者 59,412 人（上半期と下半期の計）、離職者 71,941 人（上半期と下半期の計）についても集計されています。

今回は調査結果のポイントを一部抜粋して以下にご紹介いたします。

■ 調査結果のポイント

（１）入職率、離職率及び入職超過率

入職率	14.8%（前年と比べて 1.6 ポイント低下）
離職率	14.2%（前年と比べて 1.2 ポイント低下）
入職超過率	0.6 ポイント（入職超過）（前年と比べて 0.4 ポイント縮小）



（２）就業形態別入職率及び離職率

一般労働者	入職率 11.8% 離職率 11.5%
（前年と比べて入職率 0.3 ポイント低下、離職率 0.6 ポイント低下）	
パートタイム労働者	入職率 22.7% 離職率 21.4%
（前年と比べて入職率 4.8 ポイント低下、離職率 2.4 ポイント低下）	

（３）産業別入職率及び離職率

一般労働者 宿泊業、飲食サービス業	入職率 21.2% 離職率 18.1%
サービス業（他に分類されないもの）	入職率 19.4% 離職率 19.0%
パートタイム労働者 宿泊業、飲食サービス業	入職率 33.3% 離職率 29.9%
サービス業（他に分類されないもの）	入職率 27.6% 離職率 23.8%

（４）転職入職者の賃金変動状況

前職の賃金と比べて「増加」した割合	40.5%（前年と比べて 3.3 ポイント上昇）
「減少」した割合	29.4%（前年と比べて 3.0 ポイント低下）

参照ホームページ [厚生労働省]

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/itiran/roudou/koyou/doukou/25-2/index.html>